

平成31年度 当初予算事業の概要説明書 (兼評価説明書)

1. 事務事業の概要

□ 完了 ■ 評価対象 ■ 行計対象

事務事業名 (中事業)	27392 こどもプラザ事業			
基本政策	01 ともに支え合い、笑顔輝くあたたかなまち			
政策	04 健やかな成長を支える子育て環境			
施策	03 家庭・地域の子育て力の向上			
実施形態	直営			
事業期間	単年度	平成27年度～		
要求区分	継続	予算区分	標準	
事業の実施を市に義務づける国の法令				
有無	なし			
法令名 条項				
予算科目	01-030201-110300			
部名	21 都市経営部	課名	02 総合企画課	
課長名	赤松 たまゑ	T E L	25-2800	内線

2. 対象・目的・内容

事業概要	<p>子どもや保護者、地域の人など多世代が集い、子どもの健全な育成と子育て世代を支えていくための環境を整え、子育てしやすいまちづくりを目指す。</p> <p>また、コンシェルジュを配置することにより、総合的にサポートし、安心して子育てができるまちとする。</p>
事業の対象 (誰・何を)	0歳から18歳までの児童とその保護者
事業の目的 (どういう状態にするために)	子育て中の保護者が、孤立や孤独を感じることはない子育てができるように総合的に応援する場所づくり。イベントを実施し、様々な体験を通して、同年齢や異年齢の児童が交流を図る。また、中・高生の活躍の場を提供する。
事業の内容 (どういう内容を行うのか)	<p>利用者支援事業：子育てコンシェルジュを配置し、子育てに関する総合的なサポートをする。</p> <p>イベントの実施：様々なイベントを開催し、子どもの遊ぶ力の習得や、遊びを通じた学びを支援する。</p> <p>みらいえ地域子育て事業：子どもの学習習慣の定着と遊びの支援</p> <p>子育て支援者研修：子育て支援に携わる者の知識やスキルを高める機会の提供</p> <p>他機関との連携：医師会、社会福祉協議会等と連携しながら子育てに役立つ情報や技術の習得の場を提供する。</p>

3. 年度別事業費

(単位：千円)

	事業費							
	国庫支出金	県支出金	地方債	分担金負担金	使用料手数料	その他	一般財源	
平成28年度決算額	5,761	232	232	0	0	0	5,297	0
平成29年度決算額	6,503	464	464	0	0	0	5,574	1
平成30年度決算額	5,369	495	495	0	0	0	4,029	350
平成31年度予算額	5,326	563	563	0	0	0	3,982	218

4. 総コストの概算

(単位：千円)

平成30年度のこの事業に従事している職員数		従事職員数	人件費(A)	平成30年度決算額(B)	総コスト (A) + (B)
一般職員	嘱託・臨時職員				
0.75	2.40	3.15	11,517	5,369	16,886
事業費の主な用途 臨床心理士報酬費、委託料(あそびの広場開催、地域子育て支援事業)ほか					

平成31年度 当初予算事業の概要説明書

(兼評価説明書)

5. 事業の実績・目標

活動 指標 ①	指 標 名	こどもプラザフェスタ開催日数 (27年度～29年度 あそびの広場実施)			単 位	日
	説 明 や 数 式	こどもプラザフェスタ (春休み) の開催日数				
	年 度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	
	目 標 値	3	3			
	実 績 値	3	2			
	経 費 (千円)	1,519	550			
単 位 当 た り の コ ス ト	506.33	275				
活動 指標 ②	指 標 名	夏休み期間中の地域子育て支援事業の開催回数			単 位	回
	説 明 や 数 式	各地域における夏休みの宿題支援回数				
	年 度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	
	目 標 値	70	80	70	60	
	実 績 値	66	54			
	経 費 (千円)	660	540			
単 位 当 た り の コ ス ト	10	10				
成 果 指 標 ①	指 標 名	こどもプラザフェスタ参加者数 (27年度～29年度 あそびの広場実施)			単 位	%
	説 明 や 数 式	こどもプラザフェスタ (2日間) の参加者数				
	年 度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	
	目 標 値	1,700	1,800			
	実 績 値	1,237	1,961			
	経 費 (千円)	1,519	550			
単 位 当 た り の コ ス ト	1.23	0.28				
成 果 指 標 ②	指 標 名	夏休み期間中の地域子育て支援事業に参加した児童数			単 位	%
	説 明 や 数 式	各地域の会場での宿題支援に参加した児童数				
	年 度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	
	目 標 値	500	600	600		
	実 績 値	491	332			
	経 費 (千円)	660	540			
単 位 当 た り の コ ス ト	1.34	1.63				
実 績・成 果 等 の 説 明	<p>【こどもプラザフェスタ開催】この事業が子育て家庭に望まれている事業か、入場者数からみる。また、主に高校生と連携し、子どもたちが工作、化学、音楽等様々な体験ができるブースを出店し、異年齢が関わりを持ちながら色々な事に関心を持てる機会となる。</p> <p>【地域子育て支援事業】Miraiに来ることが難しい子どもたちの学習支援を地域で実施することのニーズをみるため。</p>					

6. 評価

1 次 評 価	評 価 ポ イ ン ト	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	2	実施主体の妥当性	3
		直接のサービスの相手方	4	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	5
	事 業 の 総 合 評 価	継続実施					
説 明	<p>【こどもプラザフェスタ】子どもや保護者が、地域や異年齢で関わりながら遊びのスキルを身に付けたり、子育ての楽しさを味わうことができる機会となった。また、高校生や大学生が、地域の中で活躍できる場となった。今後も縦のつながりや横のつながりを広げていくためにも継続して実施していきたい。</p> <p>【地域子育て支援事業】地域のスタッフ、大学生、高校生による支援体制が充実してきた中で、地域での子どもの支援や見守り活動につなげていくためにも継続して実施していく必要がある。</p>						
2 次 評 価	評 価 ポ イ ン ト	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	2	実施主体の妥当性	3
		直接のサービスの相手方	1	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	3
	事 業 の 総 合 評 価	改善・見直し					
説 明	<p>親子や保護者間のつながりを深め、子育ての不安を解消するための事業や児童の健全育成のための事業を展開しており、参加者数も多く参加者の満足度も高い点は評価できる。しかし、こどもプラザ事業と児童館事業の違いが必ずしも明確ではなく、実施する事業に類似・重複があると思われるため、両事業の実施内容を総点検するとともに、実施内容の整理・統合を行うべきである。</p>						